

## 別添 2

### 東京医科歯科大学内科専門研修プログラム特別連携施設情報

#### 目次

1.	田中医院	2
2.	新松戸診療所	4
3.	あおぞら診療所	6
4.	メモリークリニック	8
5.	文京根津クリニック	10
6.	ゆしまクリニック	12
7.	賛育会病院	14
8.	セツルメント診療所	16
9.	府中みどりクリニック	18
10.	リバーサイド読売ビル診療所	20
11.	管工業健康保険組合健康管理センター	22
12.	信愛クリニック	24
13.	伊勢原駅前クリニック	26

# 1. 医療法人 慶仁会 田中医院

責任者名 田中 次郎

## 1. 特別連携施設の概要・特徴

### 1) 病床数・患者数情報

病床数	入院病床無しの診療所です
外来患者数	20～50名/日

### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	1
備考	日本内科学会指導医 1名(非常勤)、日本内科学会認定内科医 2名(非常勤)、日本老年医学会指導医 1名(非常勤)、日本老年医学会専門医 1名(非常勤)、放射線科専門医 1名(常勤)

### 3) 施設の特徴

- ・専攻医が、内科専門医として内科的医療の実践に必要な知識と技能とを修得します。
- ・本診療所は、埼玉県和光市にあり、消化器内視鏡などの検査を主とした健診業務を主に行っています。
- ・専攻医は、本診療所にて、週 1 日午前または午後には検査業務や診察業務を行いながら研修します。

## 2. 連携施設における研修環境について

### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 田中 次郎

田中医院は埼玉県和光市にある、大学からアクセスの良い診療所です。健診業務の胃部検査では、バリウムを扱っており、高齢者健診や小児の予防接種などを通して、地域に根付いた総合診療のあり方を学ぶことができます。

健診結果で精査・加療が必要と認められたり、治療中の受診者には、かかりつけ医や適切な医療機関との連携をはかったり、入院加療が必要な状況と判断した場合には、入院加療を行うための医療連携の経験もすることができます。

予防医学（二次予防）について内科医師に求められる専門的知識を総合的に学ぶことができます。

### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域 13 領域のうち、総合内科、消化器、呼吸器、循環器、内分泌、代謝、腎臓、呼吸器、アレルギーの分野で健診施設として可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専門医に必要な技術・技能を診療所という枠組みのなかで、経験していただきます。健診・健診後の医療機関への受診勧奨など総合的な判断や指導を経験していただけます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

田中医院は埼玉県和光市にある診療所です。大学からアクセスの良い診療所であり、主に健診診断や地域のかかり付け患者の診療や相談を受けています。急性期疾患や精密検査が必要な受診者もあり地域中核医療機関への入院診療へつなぐ流れやかかりつけ医との医療連携を経験することができます。本診療所は、東京医科歯科大学老年病内科と医療連携があります。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 2. 新松戸診療所

責任者名 三浦 聡雄

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数	病床なしの診療所です
外来患者数	13,353 (2014年度)
	※診療日平均 46人

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	3
備考	日本内科学会指導医 0名、日本内科学会認定内科医 (1名)、日本プライマリーケア連合学会認定家庭医療専門医 (1名)、日本内科学会認定総合内科専門医 (2017年度取得予定 1名)

#### 3) 施設の特徴

・専攻医が一般内科外来診療を行いながら、内科専門医として内科的医療の実践に必要な知識と技能を修得します。  
・本診療所は、千葉県松戸市にあり、一般内科診療、24時間・365日対応の在宅支援診療所としての往診、健診業務を主に行っています。  
・専攻医は、本診療所にて、週半日外来診療を行いながら研修します。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 三浦 聡雄

新松戸診療所は千葉県松戸市新松戸にある診療所です。急性・慢性のcommon diseasesや各種の癌などを幅広く経験することが可能です。また、健康診断業務を行っており、健診後の指導や必要な内科的加療を経験します。複雑な検査や癌の精査、重症救急で入院加療が必要なときなどは、親病院の東葛病院（臨床研修指定病院）や国立がんセンター東病院、松戸市立病院、新松戸中央病院などに紹介します。

また、これらの病院から紹介された癌末期患者の緩和ケアや看取り往診にも積極的に取り組んでいます。最近1年間でも、訪問看護ステーションなどと連携しつつ、3人を在宅で看取り、5人を、死亡直前に入院するまで、在宅で加療しています。

地元町会と協力して、孤独死予防の「安心電話」システムを運営するなど、地域の民主的包括的な医療・福祉・介護のネットワーク形成を目指しています。隣に日本語学校があり、中国、ベトナム、バングラデシュなど、アジア諸国出身で日本語が不自由な、貧しい留学生患者さんも多く受診します。当診療所は、〈無料低額診療制度〉も導入しており、必要な患者さんに適用しています。格差がひどくなる社会で、最も困難な状況に置かれた患者さんたちにも寄り添っていききたい、という当診療所の姿勢を感じ取っていただければ幸いです。

#### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域 13 領域のうち、総合内科、消化器、循環器、呼吸器、代謝、腎臓、膠原病で外来診療が可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専攻医に必要な技術・技能を、地域の診療所という枠組みのなかで経験して頂きます。健診、健診後の精査、地域の内科外来としての日常診療も経験して頂きます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

新松戸診療所は千葉県松戸市にある診療所です。一般内科診療、健診、往診などを行っており、中には急性期疾患での来院患者もあり、地域中核医療機関への入院診療への流れや医療連携を経験することもできます。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

### 3. 医療法人財団千葉健愛会 あおぞら診療所

責任者名 川越 正平

#### 1. 特別連携施設の概要・特徴

##### 1) 病床数・患者数情報

病床数	なし
外来患者数	3,422 (2017年度延べ)
	※在宅医療提供患者含

##### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	3
備考	

##### 3) 施設の特徴

【臨床】在宅医療と外来診療が診療の柱となる。患者さんの生活や人生、とりまく家族や地域を把握して対応することを重視する。週に一日同一市内の病院に勤務する形をとることにより、診療所での医療と入院医療の継続性を経験することができる。

【連携】開設以来、門前薬局、訪問看護ステーション、入院病床、居宅介護支援事業所などの機能を自らの組織として構えるのではなく、あえて、地域の機関や専門職種の方々と連携協働する形で実践する。

【教育】当院開設の理念として、「地域で医師を育てる」ことを大きな柱にすえて活動している。週に一度開催する医師カンファレンスでは、生物・心理・社会・倫理的側面、そして医療・介護・福祉の側面から一人一人の患者について深く検討する機会を確保する。研修医の地域医療研修をはじめとして、医学生や看護学生、さらには開業医や病院看護師など、さまざまな医師、看護師、その他専門職種の研修を受け入れており、お互いにとっての研鑽機会、交流機会となる。

【研究】医師カンファレンスにおいて抽出された臨床命題について臨床研究に取り組むための時間と指導体制を確保している。

【地域活動】地域包括支援センターが遭遇した医療関連困難事例に対するアウトリーチ活動や、小中学校においてがん教育や認知症啓発を行う健康啓発授業である「まちっこプロジェクト」、地域ケア会議等に積極的に関わる機会を確保する。

#### 2. 連携施設における研修環境について

##### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 川越 正平

高次医療機関では、医療依存度が高い急性の病態や、診断が困難なケースの原因精査・治療を主に経験することが可能である。一方で、地域の現場においてこそ、医療・介護・福祉を統合し、包括的に把握・考察・対応する経験を積むことが可能となる。

当院は診療において地域の基幹的な役割を担っていることから、あらゆる疾患の診療を経験できることに加えて、社会的背景も含めた困難な事例についても効率よく経験することができ、様々な地域課題にも直面することから、解決に向けた考察を深めることも可能である。また、上述の「臨床」「連携」「教育」「研究」「地域活動」などの広い範囲にわたる研鑽の機会を設けている。いずれも、高次機能病院で経験することが難しいものである。

6か月～2年間にわたり継続して経験することによって、プライマリケアの継続性を含み高い研修効果を期待できる。そして、高次医療機関が担うべき役割を相対化して見る視点が身に着き、改めて専攻医自身が自分のキャリアパスを考える大切な機会となると確信する。

##### 2) 経験できる疾患群

悪性腫瘍、神経難病、認知症、慢性呼吸不全、慢性心不全、その他生活習慣病など多疾病並存状態の診療

3) 経験できる技術・技能

訪問診療や外来診療を通じて、主治医機能を継続的に経験する。すなわち、医療の提供のみならず、患者さんを包括的・総合的に把握し対応する視点・ノウハウを身に着ける。これらのノウハウは、プライマリケアの現場のみならず、病院や臨床教育の現場、行政で勤務する際にも役に立つ内容である。経験や達成度に応じ多様な経験機会を提供する。例えば、主治医として退院時共同指導や訪問看護ステーションとの会議への参加などの他、多職種で構成する外来を経験することも可能である。また、院外のさまざまな連携医療機関や介護保険事業所での院外研修も交え、地域ケアのさまざまなネットワークについての理解を深める。

4) 経験できる地域医療・診療連携

訪問診療、外来診療、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所、介護認定審査会傍聴、デイサービス、訪問歯科衛生指導、松戸市在宅医療・介護連携支援センター

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 4. 医療法人社団 創知会 メモリークリニックお茶の水

責任者名 朝田 隆

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数	病床なしの診療所です
外来患者数	15～30名/日

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	2
備考	日本老年医学会指導医2名(常勤1名、非常勤1名)、日本内科学会認定内科医3名(非常勤)、日本老年精神医学会専門医2名(常勤1名、非常勤1名)

#### 3) 施設の特徴

・専攻医が、認知症及び地域包括診療を行いながら、内科専門医として内科的総合医療の実践に必要な知識と技能とを修得します。  
・専攻医は、本診療所にて、週1日午前または午後に診察業務を行いながら研修します。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 朝田 隆

メモリークリニックは東京都文京区湯島にある診療所です。認知症診療及び地域包括診療を行っております。年齢に関わらず軽度認知機能障害や認知症の心理学的検査、薬物療法、治験、リハビリテーションを扱っているのが特徴です。クリニックという規模でありながら、総合的な内科・精神科診療を実践しています。

#### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域13領域のうち、総合内科、循環器、内分泌、代謝、腎臓、神経、呼吸器、アレルギーの分野で健診施設として可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専門医に必要な技術・技能を診療所という枠組みのなかで、経験していただきます。大学医療機関への受診勧奨など総合的な判断や指導を経験していただけます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

メモリークリニックは東京都文京区にある診療所です。区中央部にある診療所であり、主に認知症と生活習慣病の診療を行っています。本クリニックは、東京医科歯科大学老年病内科などと医療連携があり、専攻医の研修状況は、内科専門研修プログラム研修委員会に随時報告できる体制です。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 5. 医療法人社団 杏生会 文京根津クリニック

責任者名 任 博

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数	病床なしの診療所です
外来患者数	訪問診療患者数 140 名/月

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	1
備考	

#### 3) 施設の特徴

・本診療所は、機能強化型在宅療養支援診療所として在宅医療に特化した診療所です。主に高齢者を中心に年間 3,000 回以上の訪問診療、往診等を行っています。

・専攻医が、様々な疾患の訪問診療を行いながら、内科専門医として内科的医療の実践に必要な知識と技能とを習得します。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 任 博

文京根津クリニックは東京都文京区根津に位置し、大学からもアクセスのよい診療所です。高齢者の在宅医療に特化しており、慢性疾患から認知症、悪性腫瘍ターミナルやお看取りを含めた幅広い疾患、また社会的背景も含めた困難症例の訪問診療を経験することができます。地域の医療機関、薬局、訪問看護ステーションや介護職との連携を密に行うことを通じて地域包括ケアシステムを俯瞰し地域包括ケアシステムにおける在宅診療所の在り方、在宅主治医の在り方を研修することができます。

#### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域 13 領域のうち、総合内科、消化器、呼吸器、循環器、内分泌、代謝、腎臓、呼吸器、アレルギーの分野で健診施設として可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専攻医に必要な技術・技能を、地域の診療所という枠組みのなかで経験して頂きます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

訪問診療、訪問栄養指導、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所、訪問歯科診療

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 6. 医療法人社団湖歩会 ゆしまクリニック

責任者名 大野 喜久郎

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数	病床なしの診療所です
外来患者数	2,500 (2015年)

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	1
備考	日本内科学会指導医 0名、日本脳神経外科学会認定専門医 1名

#### 3) 施設の特徴

・専攻医が、一般内科外来診療や胸部・頸動脈エコーなどの検査業務を行いながら、内科専門医として内科的医療の実践に必要な知識と技能とを修得します。  
・本診療所は、東京都文京区にあり、一般内科診療や胸部・頸動脈エコーなどの検査業務や健診業務を行っています。  
・専攻医は、本診療所にて、週 1 日午前に外来診療や検査業務を行いながら研修します。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 大野 喜久郎

ゆしまクリニックは東京都文京区にある、湯島地域の診療所です。感冒、胃腸炎などの一般内科疾患や生活習慣病といった慢性期疾患の加療を幅広く経験することができます。また、新規患者での心筋梗塞や脳卒中などの急性期内科的疾患の診断も経験できます。検査では、心電図、胸部および頸部頸動脈エコーといった技術も学ぶことができ、総合内科的な分野と循環器および消化器分野、脳血管障害分野等の技術と知識を研修で得ることができます。健康診断業務も行っており、健診後の指導や内科的加療を研修できます。新規患者、またはかかりつけ患者に入院加療が必要な場合には、入院加療を行うための医療連携を経験することができます。

#### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域 13 領域のうち、総合内科、消化器、循環器、内分泌、代謝、腎臓、呼吸器、アレルギー、脳神経内科の分野で外来診療が可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専門医に必要な技術・技能を、地域の診療所という枠組みのなかで経験して頂きます。健診・健診後の精査・地域の内科外来としての日常診療も経験して頂きます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

当診療所は東京都文京区にある診療所です。文京区にある地域の診療所であり、一般内科診療、健診などを行っており、なかには急性期疾患で来院の患者もいるため、地域中核医療機関や大学病院への入院診療へつなぐ流れや医療連携を経験することができます。本診療所は、東京医科歯科大学循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、老年病内科、内分泌代謝内科、腎臓内科、そしてその他の診療科などと医療連携があり、専攻医の研修状況は、内科専門研修プログラム研修委員会に随時報告できる体制です。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 7. 賛育会病院

責任者名 本多 三男

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数	199 床
外来患者数	129,252 (2015年度)

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	なし
備考	

#### 3) 施設の特徴

- ・ 東京都周産期母子医療センター認定病院
- ・ 周産期母子医療、成人・高齢者医療、終末期医療を三本柱に掲げ、地域に根差した診療を行っている。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 本多 三男

- ・ 初診患者から通院患者まで
- ・ 地域のかかりつけ病院として風邪や頭痛等の一般的な病気や、慢性的な生活習慣病等幅広く経験を積んでいただけます。

#### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域13領域のうち、消化器、循環器、内分泌、代謝、呼吸器、神経、アレルギー、救急の分野で外来診療が可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専門医に必要な技術や技能を地域の病院という枠組みの中で積んでいただけます。  
また周産期母子医療センターのため妊婦患者への投薬等の経験も積んでいただけます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

地域医療の視点より専門領域ではなく生活圏内での疾病及び高齢者との関わりを、地域包括ケアシステムの一部として経験を積んでいただけます。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 8. セツルメント診療所

責任者名 下山 省二

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数	19床
外来患者数	30,080 (2014年度)
	※診療日平均 人

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	2
備考	日本消化器病学会専門医1名、日本消化器内視鏡学会専門医1名

#### 3) 施設の特徴

・専攻医が、初診を含む一般内科外来診療、訪問診療、診療所病棟医からのコンサルテーションによる病棟患者の診療をおこないながら、内科専門医して内科的医療の実践に必要な知識と技能とを習得します。

・当院は19床の有床診療所で、地域のかかりつけ医療機関として常時救急対応をおこなっています。内科救急での身体診察・検査結果解釈・治療方針決定を経験し、内科領域の救急対応を習得します。

・急性疾患・慢性疾患ともに、入院加療が必要な場合には、重症度判断ののち、当院入院・高次病院搬送などの判断をおこなうことで、基幹病院との病診連携の役割を経験します。

・各種専門外来を有し、必要に応じて専門外来の診療を研修できます。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 下山 省二

・セツルメント診療所は東京都足立区東和地区の診療所です。地域に根ざした第一線の診療所として、感冒、腹痛、頭痛などコモンディジーズを中心とした急性期疾患診療と、生活習慣病を中心とした慢性期疾患診療とを幅広く経験し、各種画像診断を2次読影医とともに研修することができます。

・訪問診療医として悪性腫瘍ターミナルケアを含めた幅広い疾患を在宅診療の場で経験することができます。

・特定健康診査を含めた、足立区が展開する各種健康診断を行っており、指導・治療の必要性に応じて、必要な診察・結果解釈・診療方針決定を研修することができます。

・初診を含む外来担当医として経験を積むとともに、地域のかかりつけ医療機関として、内科救急を含む急性疾患や慢性疾患いずれに対してもトリアージを経験できます。

・認知症外来を設けており、その外来担当医として身体診察・画像診断・検査所見解釈・治療方針決定を研修できます。

#### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域13領域のうち、総合内科、消化器、循環器、内分泌、代謝、腎臓、呼吸器、神経、アレルギー、感染症、救急の分野で外来診療が可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専門医に必要な技術・技能を、地域の診療所という枠組みのなかで経験していただきます。救急、急性疾患、慢性疾患、健診・健診後の精査を通じて、トリアージおよび内科外来としての日常診療も経験していただけます。また訪問診療医として在宅診療を経験していただけます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

セツルメント診療所は東京都足立区東和地区にある19床の有床診療所で、地域のかかりつけ診療所として一般内科診療、健診、訪問診療、病棟診療を行っています。病状により高次病院搬送の適応患者もいるため、急性疾患・慢性疾患ともに、地域中核医療機関への入院診療へつなぐ流れや医療連携を経験することができます。当院は、東京医科歯科大学神経内科などと医療連携があり、専攻医の研修状況は、内科専門研修プログラム研修委員会に報告できます。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 9. 府中みどりクリニック

責任者名 任 博

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数 なし  
外来患者数 140名/月 (訪問診療患者数)

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人)※常勤医のみ 1名  
備考

#### 3) 施設の特徴

・本診療所は、機能強化型在宅療養支援診療所として在宅医療に特化した診療所です。主に高齢者を中心に年間3,000回以上の訪問診療、往診等を行っています。  
・専攻医が、様々な疾患の訪問診療を行いながら、内科専門医として内科的医療の実践に必要な知識と技能とを習得します。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 任 博

文京根津クリニックは東京都文京区根津に位置し、大学からもアクセスのよい診療所です。高齢者の在宅医療に特化しており、慢性疾患から認知症、悪性腫瘍ターミナルやお看取りを含めた幅広い疾患、また社会的背景も含めた困難症例の訪問診療を経験することができます。  
地域の医療機関、薬局、訪問看護ステーションや介護職との連携を密に行うことを通じて地域包括ケアシステムを俯瞰し地域包括ケアシステムにおける在宅診療所の在り方、在宅主治医の在り方を研修することができます。

#### 2) 経験できる疾患群

悪性腫瘍、神経難病、認知症、慢性心不全、慢性呼吸不全、その他生活習慣病など他疾病併存状態の診療

3) 経験できる技術・技能

内科専攻医に必要な技術・技能を、地域の診療所という枠組みのなかで経験して頂きます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

訪問診療、訪問栄養指導、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所、訪問歯科診療

5) 学会認定施設（内科系）

なし

# 10. リバーサイド読売ビル診療所

責任者名 千田 守

## 1. 特別連携施設の概要・特徴

### 1) 病床数・患者数情報

病床数	病床なしの診療所です
外来患者数	健診受診者14,407名（2014年度）

### 2) 指導医数情報

指導医数（人）※常勤医のみ	2
備考	日本内科学会指導医0名、日本内科学会認定内科医1名、日本消化器病学会専門医0名、日本呼吸器学会認定医1名

### 3) 施設の特徴

・専攻医が、消化器内視鏡の検査業務・診察業務を行いながら、内科専門医として内科的医療の実践に必要な知識と技能とを修得します。  
・本診療所は、東京都中央区にあり、消化器内視鏡などの検査を主とした健診業務を主に行っています。  
・専攻医は、本診療所にて、週1日午前または午後に検査業務や診察業務を行いながら研修します。

## 2. 連携施設における研修環境について

### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 千田 守

リバーサイド読売ビル診療所は東京都中央区にある、区中央部地域の診療所です。健診業務の胃部検査では、消化器内視鏡を扱っており消化器内視鏡の技術を学ぶことができます。また診察や予防接種など総合内科的な分野を研修することもできます。また健診後の指導や内科的診察を研修することもできます。健診結果で精査・加療が必要と認められたり、治療中の受診者には、かかりつけ医や適切な医療機関との連携をはかったり、入院加療が必要な状況と判断した場合には、入院加療を行うための医療連携の経験もすることができます。予防医学（二次予防）について内科医師に求められる専門的知識を総合的に学ぶことができます。

### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域13領域のうち、総合内科、消化器、循環器、内分泌、代謝、腎臓、呼吸器、アレルギーの分野で健診施設として可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専門医に必要な技術・技能を診療所という枠組みのなかで、経験していただきます。健診・健診後の医療機関への受診勧奨など総合的な判断や指導を経験していただけます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

リバーサイド読売ビル診療所は東京都中央区にある診療所です。区中央部にある診療所であり、主に健診診断を行っています。中には急性期疾患や精密検査が必要な受診者もあり地域中核医療機関への入院診療へつなぐ流れやかかりつけ医との医療連携を経験することができます。本診療所は、東京医科歯科大学消化器内科などと医療連携があり、専攻医の研修状況は、内科専門研修プログラム研修委員会に随時報告できる体制です。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

# 1 1. 管工業健康保険組合健康管理センター

責任者名 平田 りえ

## 1. 特別連携施設の概要・特徴

### 1) 病床数・患者数情報

病床数 病床無しの検診センター・診療所です  
外来患者数 7,973 (2014 年度)

### 2) 指導医数情報

指導医数(人)※常勤医のみ 3  
備考 日本内科学会指導医 0 名、日本内科学会認定内科医 2 名、日本消化器病学会専門医 1 名

### 3) 施設の特徴

専攻医が、一般内科外来診療、消化器内視鏡または腹部エコーの検査業務行いながら、内科専門医として内科的医療の実践に必要な知識と技能とを修得します。  
・本診療所は、東京都千代田区にあり、一般内科診療、消化器内視鏡・腹部エコーなどの検査、健診業務を主に行っています。  
・専攻医は、本診療所にて、週 1 日午前または午後に来来診療や検査業務を行いながら研修します。

## 2. 連携施設における研修環境について

### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 平田 りえ

管工業健康保険組合健康管理センターは東京都千代田区にある、区中央区部地域の健康管理センター・診療所です。生活習慣病を主体とした慢性期疾患の加療を幅広く経験することができます。また検査において、消化器内視鏡や腹部エコーを扱っています。消化器内視鏡や腹部エコーといった技術も学ぶことができ、総合内科的な分野と消化器分野の技術と知識を研修することもできます。健康診断業務もっており、健診後の指導や必要があれば内科的加療を研修することができます。新規患者、またはかかりつけ患者に入院加療が必要な疾患が生じたときに、入院加療を行うための医療連携の経験もすることができます。

### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域 13 領域のうち、総合内科、消化器、呼吸器、循環器、内分泌、代謝、腎臓、アレルギーの分野で外来診療が可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専門医に必要な技術・技能を、地域の健康管理センター・診療所という枠組みのなかで、経験していただきます。健診・健診後の精査・地域の内科外来としての日常診療も経験していただけます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

管工業健康保険組合健康管理センターは東京都千代田区にある診療所です。区中央部にある地域の診療所であり、一般内科診療、健診などを行っており、中には急性期疾患での来院患者もいるため、地域中核医療機関への入院診療へつなぐ流れや医療連携を経験することができます。本診療所は、東京医科歯科大学消化器内科などと医療連携があり、専攻医の研修状況は、内科専門研修プログラム研修委員会に随時報告できる体制です。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 1 2. 医療法人社団 奏愛会 信愛クリニック

責任者名 井出 広幸

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数 入院病床無しの診療所です  
外来患者数 56,583 (2019年度)

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ

備考

(常勤) ・日本内科学会認定医 4名 ・日本内科学会総合内科専門医 2名 ・プライマリケア連合学会認定医/指導医 1名 ・日本消化器病学会専門医 2名 ・日本消化器内視鏡学会専門医 2名 ・日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医 1名 (非常勤) ・日本内科学会認定医 6名 ・日本内科学会総合内科専門医 1名 ・プライマリケア連合学会認定医/指導医 1名 ・日本消化器病学会専門医 1名 ・日本消化器内視鏡学会専門医 1名 ・頭痛専門医 1名 ・脳神経外科専門医 1名 ・日本脳卒中学会専門医 1名 ・高血圧治療専門医 1名 ・救急科専門医 1名

#### 3) 施設の特徴

・専攻医が一般内科外来診療・心療内科診療・訪問診療・消化器内視鏡または腹部エコー検査を行いながら、内科専門医として内科的医療の実践に必要な知識と技能を習得します。  
・本診療所は神奈川県鎌倉市にあり、消化器内視鏡やエコーなどの検査と一般内科、心療内科の診察、訪問診療を主におこなっています。  
・専攻医は、本診療所に週1日午前または午後診察業務を行いながら研修します。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 井出 広幸

信愛クリニックは神奈川県鎌倉市にあり、大船駅から徒歩8分のアクセスが良い診療所です。  
・プライマリケア領域の一般的な内科外来診療を、標準化された診療態勢の元で体系的に学び、指導医からのフィードバックを受けることができます。  
・心療内科領域については問診や鑑別診断のポイント、認知行動療法など内科医として習得すべき点に焦点を当てた診療を学ぶことができます。患者の理解や背景を考慮し、投薬のみに頼らない診療を行います。  
・訪問診療医として悪性腫瘍ターミナルケアを含めた幅広い疾患を在宅医療の場で経験することができます。  
・希望者は上部消化管内視鏡のトレーニングが可能です。  
・指導経験豊富な超音波技師による心臓・腹部などの超音波検査指導を受けることができます。

#### 2) 経験できる疾患群

カリキュラムで示す内科領域13領域のうち、総合内科、消化器、循環器、内分泌、代謝、腎臓、呼吸器、神経、アレルギー、感染症、救急の分野で外来診療が可能な疾患を経験することができます。

3) 経験できる技術・技能

内科専攻医に必要な技術・技能を地域の診療所という枠組みのなかで経験していただきます。健診・健診後の精査・地域の内科外来としての日常診療も経験していただきます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

信愛クリニックは神奈川県鎌倉市にある診療所です。主に一般内科診療・心療内科診療、内視鏡検査・エコー検査を行っており、中には急性期疾患での来院患者があり、地域中核医療機関への入院診療へつなぐ流れや、かかりつけ医との医療提携を経験することができます。また、訪問診療も行っており、悪性腫瘍ターミナルケアを含めた幅広い疾患を在宅医療の場で経験することができます。本診療所は東京医科歯科大学医学部附属病院総合診療科指定研修クリニックに認定されています。また、広島大学総合診療から後期研修クリニックとして6ヶ月間の研修を2回受け入れました。専攻医の研修状況は、内科専門研修プログラム研修委員会に報告できます。

5) 学会認定施設（内科系）

なし

## 1 3. 伊勢原駅前クリニック

責任者名 堀江 修

### 1. 特別連携施設の概要・特徴

#### 1) 病床数・患者数情報

病床数	無床診療所
外来患者数	100人/日
	※訪問診療 10人～15人/日

#### 2) 指導医数情報

指導医数(人) ※常勤医のみ	1
備考	日本外科学会専門医、日本医師会認定産業医 1名

#### 3) 施設の特徴

当クリニックは伊勢原市域で外科系の有床診療所として長年医療活動を行ってきました。2018年無床のクリニックとなったのを契機に訪問診療を開始しました。伊勢原市は東海大学病院、伊勢原協同病院など基幹病院がありながら訪問診療は空白地帯でありました。今まで築いた病院との信頼関係を基礎に患者さんの紹介を相互に行い急性期医療と慢性期、終末期医療のすみわけを行ってきました。現在外来診療は外科、内科、整形外科形成外科、肛門外科を標榜して幅広い診療を行っています。積極的に外来手術を行っており肛門疾患では痔核硬化療法、痔瘻根治術などを年間80例、形成外科手術も年間60例ほど行っています。訪問診療は次第に拡大し、現在は24時間、365日対応の機能強化型在宅支援診療所として活動しその範囲も、伊勢原、秦野、平塚、厚木、大磯、二宮と県西地域に広がっています。今後も外来、訪問診療を車の両輪として地域医療の発展に貢献するつもりです。

### 2. 連携施設における研修環境について

#### 1) 指導責任者から専攻医へのメッセージ

指導責任者名 堀江 修

当クリニックでは先生方に訪問診療と外来診療を担っていただきます。外来では外科系以外の患者さんの診察を中心に行っていただきます。一般血液検査は院内で迅速検査が可能であり、そのほか超音波、レントゲン、CT、内視鏡なども常時稼働しています。初診の患者さんも診断の道筋がほぼ可能な体制です。訪問診療はいろいろな疾患を併せ持つ患者さんが多数です。専門的知識と共に総合診療のスキルも試されます。また訪問診療には精神科、神経内科、皮膚科、泌尿器科、脳神経外科など多くの専門医の先生が加わっていますので不明な点などは意見を聞くことも可能です。1年間当院で外来、訪問診療を経験すれば大きな飛躍が得られると考えます。一緒に伊勢原で頑張らしましょう。

#### 2) 経験できる疾患群

耳鼻科、産婦人科を除くほぼすべての疾患。  
特に癌末期、神経難病を持つ患者さんの在宅ホスピスを訪問しますのでALS、パーキンソン病、進行性核上麻痺、筋ジストロフィーなどは数多く経験できます。

3) 経験できる技術・技能

2019年の1年間の在宅看取り数は118件となっています。終末期の患者さん、ご家族とお話ししながら最後の時をどのように迎えるか訪問医の技術が試される時です。病院での看取りとは全く異なることを理解いただく機会と考えます。

4) 経験できる地域医療・診療連携

訪問診療、外来診療、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所、訪問調剤、デイサービス、地域の医療・介護連携の経験ができます。訪問診療の患者には急性期疾患や精密検査が必要な受診者もあり地域中枢医療機関への入院診療へつなぐ流れやかかりつけ医との医療連携を経験することができます

5) 学会認定施設（内科系）

なし